パブリックコメントに対する意見及び意見に対する市の考え方について

- 1. パブリックコメントを実施した計画書(案) (仮称) 第2期いちき串木野市食のまちづくり基本計画(案)
- 2. 募集期間 令和5年1月17日(火)~令和5年2月6日(月) (21日間)
- 3. 意見の件数 2人(5件)
- 4. 意見の概要と市の考え方

1. 200 1 100		
番号	ご意見(要約)	市の考え方
1	地産地消の促進について	基本計画につきましては、重
	学校給食で米は地元水田で生産されたものが 100%	取り組むべき事業とその方向
	使用されているものの、野菜・果実は 4%の現状である	めた内容としております。
	と記されていますが、具体的な取り組み方策では「地域	各事業につきましては、「タ
	生産者との連携や補助制度の導入と課題解決策を探る」	参考指標」をもとに、「第4章
	ように整理されているものの、4%の地産地消率の向上	体制」において、今後市民アン
	を実現するための具体的な方策が示されていないよう	等により現状値を把握するとと
	に思います。また、求められる成果においても、4年後	具体的な取組内容及び目標値
	に地産地消率の目標値を何パーセント設定・公表したう	定し、公表してまいります。ま
	えで、進捗管理と最終評価が必要と考えますが、「検討	じく「パートナーシップ会議」

要員と予算ならびに仕組みづくりならびに食材の安 全性をどのように担保するか、大きな課題ではあります が、①重点推進品目を定める、②高齢農家に対する委託 栽培、③水稲農家に転作作物としての委託栽培などの施 策を実施することにより、①高齢者のいきがいづくり、 ②安定的な収益の確保、③子供への目に見える食育など 実現ができるのではないかと思います。

委員会の実施や実験的地元食材利用の開始ならびに地

産地消率の向上」では具体性がなく基本計画の達成につ

ながらないように思います。

このことは、国の進める政策にも合致する部分がある のではないでしょうか。

重点的に |性を定

第5章 重 運営 /ケート ともに、 5等を設 また、同 会議」におい て、各個別事業の進捗管理や評価等を 実施することとしております。

また、国の政策等を踏まえた貴重な ご意見をいただきありがとうござい ます。

ご提案いただきました内容の全般 につきましては、国の動向も注視しな がら検討してまいります。基本計画の 個別事業の中で対応が可能なものは、 積極的に取り込み、実施してまいりた いと考えております。

2 全般的に具体的取組施策について

- 1. 個々の取り組み項目に目標値を含めたロードマップを公表するべきであると思います。これにより進捗と達成度を市民に年次ごとに示され、理解され、担当部署が行動できる基本計画となるのではないでしょうか。
- 2. 全国に紹介されるような夢のある優良先進事業を 一つでも具体的に実施して、いちき串木野市の知名度を 高めることはできないでしょうか。
- 3. 当計画は、最終目標を達成するために初年度から 行動するものであると認識します。実行期間に検討して から始めるでは目標到達には及ばないのではないでし ょうか。

ご提案いただきました1につきましては、「第4章 運営体制」において、各目標達成に向けたロードマップを策定し、公表いたします。また、各事業の進捗状況に応じて随時更新してまいります。

2につきましては、効果的な取組について検討・検証してまいりたいと考えております。

また、3につきましては、「第4章 運営体制」における「パートナーシップ会議」や「庁内会議(タスクフォース)」の速やかな設置等をはじめ、リーディングプロジェクトを先行して 実施するなど、目標達成に向けた取組 を初年度から推進してまいります。

ご意見として承ります。

1 いちき串木野市のイメージ

産業について

- 漁業が盛ん
- ・焼酎蔵が多い

特産品について

- ・海産物(マグロ・しらす)
- ・マグロラーメンなどマグロを活用している料理等
- ・サワーポメロ発祥の地
- 焼酎
- ・つけあげ
- ・醤油ソフトクリームなど変わり種なものもある

観光地

- ・日本で一番大きい徐福像がある
- · 羽島崎神社
- ・自然が多い。海や山、川が多い。冠嶽や観音ヶ池、 金山

その他

- ・田舎である
- ・和牛甲子園優勝校が存在してる(市来農芸高校)
- ・金の桜黒豚

2 「(仮称) 第2期いちき串木野市食のまちづくり基

本計画(案)の感想

- ・いちき串木野市が食に力を入れていることが伝わっ た
- ・食材を活用して様々な料理を作っているところに感 心した
- ・いちき串木野市の活性化に向け総合的に活動をする ということでした。いざ自分が提案するとなるとすぐ には浮かびませんがいろんなアイディアはでてきそ うだなと思いました。
- ・高校生と一緒に共同で作成するのはいいと思います。 コンクールや実際に商品化する機会があればいいと 思います。
- ・地産地消の利用加速はとてもいいと思った。
- ・このいちき串木野市は食の町ということもあってほ とんどが食に関して力を注いでいると思った。
- ・いちき串木野市の中で作った食べ物を地域の人や違 う市の人に食べてもらうべく健康に良くそしてみん なに愛される物を作るいろいろな構想があることが 分かった。
- ・学校給食をはじめとして子供も巻き込んだ取り組み が多いと感じた。
- ・目標が細かく分かれており見通しがわかりやすいように感じた。
- ・私は、串木野に住んでいますが、実は、串木野に住ん でいる全員に楽しい暮らしと豊かな生活を送らせて くださっていたことがとてもこの基本計画案を読ん でわかりました。
- ・今の食についての課題を上げたりして、地域の方と一緒に食への取り組みを変えていけるのは、地域全体の 印象もよくなるためいいと思った
- ・学校給食などで地域の特産物などを使うことで子供 たちに興味を持ってもらうことが印象に残った。

ご意見として承ります。

3 具体案 (P12~) で印象に残った項目

- ・観音ヶ池や冠嶽など観光に適した場所と食を結びつ けることはよいと感じた。
- ・SNS を利用した情報発信では、若者の利用者数が多い SNS に合わせて若者がとっつきやすいインターフェ ースにすれば良いかなと思いました。
- ・幅広い年齢層の方々に対しての食生活の見直しなど を徹底的にしようとしてたことがわかった。
- ・食材のブランディングを行っていてすごいなと思った。
- ・学校給食での地産地消

子供たちへの食の重要さや地域の食の知識などを家庭化や総合的な時間などに活用している。そのため、学校で地元のものを出したり、SNSやポスターで広告をしたりと、様々な方法で存在をアピールしているのはいいと思いました。

- ・ふるさと納税も使えばもっとアピールできる?
- ・学校や企業など様々な機関と協力しようとしていた ことがわかった。
- ・どのようなことをすれば目標を達成できるのかもう 少し具体的に知りたいと思った。
- ・分野2の「高校連携プログラム」は市内の高校生が商品開発等の体験学習を行うことであると思うが、自分たちも商品開発の授業を通してスイーツづくりを行った。
- ・私が、印象に残ったことは、食の町づくりが印象に残りました。
- ・子供たちへの教育で教えるのは、地域の問題を知ることもできるためいいことだと思った。
- ・いちき串木野市には鹿児島のコーヒーの発祥や他に もつけあげやマグロ焼酎などがありそれらの食材を 生かしどの年代でも楽しめる活動などが行われてい ることが分かった。

ご意見として承ります。